

令和 3 年 度

事 業 報 告 書



社会福祉法人 朝倉市社会福祉協議会

目 次

I 令和3年度事業の概要	4
II 実施事業	
1. 社協運営及び機能強化	
(1) 法人運営事業	5
事務局組織図	
(2) 会議等の開催状況	5
①理事会	
②評議員会	
③三役会	
④監事監査	
⑤評議員選任・解任委員会	
⑥表彰審査会	
⑦福祉表彰式	
(3) 広 報	9
①社協だより	
広報委員会	
②ホームページ	
(4) 寄 附	13
①一般寄附	
②香典返し寄附	
③災害支援金	
④物品寄附	
⑤作業ボランティア	
(5) 施設指定管理業務及び支所機能	13
(6) 共同募金事務	13
①共同募金会朝倉市支会会議	
②啓発活動	
③募金活動	
(7) 連絡調整等	15
①社協本所事務事業調整会議	
②両筑地区社会福祉協議会連絡会	
③11市社会福祉協議会	
④県南地区社会福祉協議会	
⑤年間会議開催（出席）状況	
(7) 社会福祉充実計画	20
(8) 職 員 研 修	21
2. ふれあいのまちづくり事業	
(1) ふれあいのまちづくり事業	21

3. 地域福祉及び連絡調整

- (1) 地域福祉活動計画推進事業 _____ 2 1
- (2) 地域福祉の推進 _____ 2 1
 - ①地区社会福祉協議会連絡会
 - ②各種団体との連携

4. 相談事業

- (1) 令和3年度相談件数 _____ 2 2
- (2) 総合相談 _____ 2 2
- (3) 生活福祉資金貸付事業 _____ 2 2
 - ①生活福祉資金貸付事業
 - ②新型コロナ感染に伴う生活福祉資金特例貸付事業
- (4) ふくおかライフレスキュー事業 _____ 2 3
 - ①ライフレスキュー朝倉連絡会
 - ②制服バンクについて
 - ③フードバンク福岡より食料品の提供について
- (5) 日常生活自立支援事業 _____ 2 4

5. 介護予防事業

- (1) 地域ミニデイサービス推進事業 _____ 2 4
- (2) 通所型介護予防普及啓発事業（いきいき健康クラブ） _____ 2 4
- (3) 通所型介護予防普及啓発事業（外出支援サービス事業） _____ 2 5
- (4) 筋力トレーニング事業 _____ 2 5
- (5) 健康づくりサポート事業 _____ 2 5

6. 災害対策事業

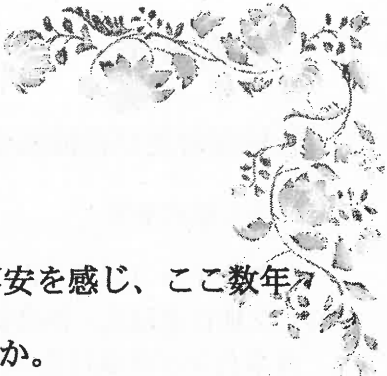
- (1) 災害ボランティアセンター事業 _____ 2 6
 - ①災害備蓄倉庫の資機材管理
 - ②3者連携会議
 - ③朝倉情報共有会議
 - ④災害時支援ボランティアの事前登録

7. 障害者総合支援法等障がい者関連事業

- (1) 地域生活支援事業 _____ 2 7
 - ①奉仕員養成研修事業
 - ②手話奉仕員養成研修事業
 - ③社会参加支援事業
 - ④日常生活支援事業
 - ⑤自発的活動支援事業
 - ⑥意思疎通支援事業
 - ⑦移送サービス事業
- (2) 障がい者移動支援事業 _____ 2 8

8. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者地域福祉活動の推進	29
①高齢者等地域見守り活動事業	
②ふれあい・いきいきサロン支援事業	
③朝倉市老人クラブ連合会への活動助成	
(2) 障がい児・者福祉活動の推進	29
①ボランティアワーク事業	
②レクリエーション交流会	
③朝倉市身体障がい者福祉協会支援事業	
(3) 児童・青少年福祉活動の推進	30
①ボランティアスクール事業	
②福祉教育指定校助成事業	
③朝倉市母子寡婦福祉会助成事業	
(4) 福祉育成援助活動の推進	30
①福祉機器整備事業	
②住民福祉ボランティアのつどい	
③社協広報活動事業	
(5) ボランティア育成事業	31
①福祉ボランティア代表者会	
②福祉ボランティア団体助成事業	
③布の絵本製作講座	
④傾聴ボランティア講座	
⑤地域福祉活動推進事業	
⑥調査研究費	
⑦朝倉市ボランティア連絡協議会助成事業	
⑧朝倉市保護司会助成事業	
(6) 災害対応・防災対策事業	32
①床下講習会	
9. その他の事業	
(1) 住民福祉事業（P-UP事業）	33
(2) 新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業	33
(3) 福祉機器等の貸出	33
(4) 社会福祉援助技術実習の実施	33



I 令和3年度事業の概要

未だ衰えを見せぬ新型コロナウイルス感染症の脅威に不安を感じ、ここ数年、誰もが『我慢』の年であったと感じるのではないのでしょうか。

令和3年度事業を幾度も見直し、計画するも延期や中止せざるを得なかった会議等もありました。その中でも、感染対策を講じながら『住民福祉ボランティアのつどい』を開催できたことが、何よりでした。つながりを絶やさないためには、何ができるか、『できないことを数えるよりできることを。皆は何を求めているのか』を模索しながらの1年でした。

行政との連携を図った感染者世帯への買い物支援をはじめ、生活困窮者世帯への生活福祉資金特例貸付窓口業務、いきいきサロン活動支援のための脳トレ資料づくり、いきいき健康クラブ会員への安否確認やフレイル予防お便り発送、社会福祉充実計画の広報活動など、利用者とのつながりが途切れぬように、可能な限り事業を進めて参りました。また、防災倉庫に収納する資材の提供によって、災害時のボランティア活動の充実が図られ、近隣社協との災害時協力体制を一層深めながら、他の関係機関とも連携を密にすることで有事の際に機能が発揮できるよういたしました。このほか、働き方改革制度に沿い、職員の処遇改善等に努め、就業規則等の一部改正を行いました。



Ⅱ 実施事業

1 社協運営及び機能強化

(1) 法人運営事業

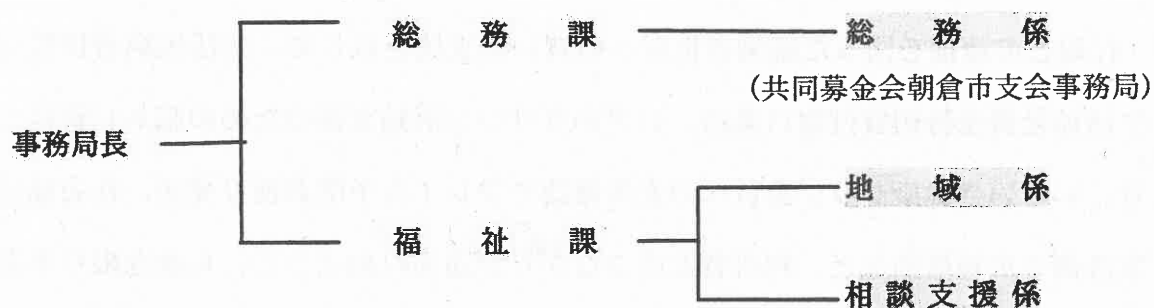
令和3年6月に理事及び評議員の任期満了に伴い、改選がございました。会長続投となり、2期目を迎え、副会長2名はそれぞれ新たに選任され、新体制の発足となりました。

理事会及び評議員会の開催は、初回から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議を余儀なくされ、実際の開催は2回に止まりました。

働き方改革については、各職員の就業規則について、社会保険労務の専門家による助言をいただきながらの見直しを行い、全面改正を進めて参りました。

このほか、社会福祉充実計画である社協の広報活動も計画の半分もできない状況が続きました。

事務局組織図（令和4年3月31日）



(2) 会議等の開催状況

①理事会

第1回（令和3年6月2日） 決議の省略によるもの

報告又は議案番号	件 名	結果
報告第1号	令和2年度（第5次）補正予算の専決処分について	同意
報告第2号	所轄庁指導監査の結果報告について	同意
議案第1号	令和2年度事業報告及び決算の承認について	承認
議案第2号	次期役員候補者について	可決
議案第3号	定時評議員会の招集について	可決
議案第4号	評議員候補者について	可決
議案第5号	評議員選任・解任委員会の招集について	可決

第2回（令和3年6月18日） 改選後 決議の省略によるもの

報告又は議案番号	件 名	結果
第1号議案	会長の選定について	可決
第2号議案	副会長の選定について	可決
第3号議案	常務理事の選定について	可決
第4号議案	評議員選任・解任委員の選任について	可決

第3回（令和3年9月9日）決議の省略によるもの

報告又は議案番号	件 名	結果
第5号議案	令和3年度第1次補正予算（案）について	可決
第6号議案	職員就業規則の改正について	可決
第7号議案	定年再雇用就業規則の改正について	可決
第8号議案	嘱託職員就業規則の改正について	可決
第9号議案	臨時職員就業規則の改正について	可決
第10号議案	登録臨時職員就業規則の改正について	可決
第11号議案	服務規程の制定について	可決
第12号議案	懲戒規程の制定について	可決
第13号議案	評議員会の招集について	可決

第4回（令和3年12月7日）生涯学習センター2階 第2学習室

報告又は議案番号	件 名	結果
報告事項	職務執行状況報告（3月～8月）について	承認
第14号議案	令和3年度第2次補正予算（案）について	可決
第15号議案	評議員会の招集について	可決

第5回（令和4年3月9日）保健福祉センター2階 第7学習室

報告又は議案番号	件 名	結果
報告事項	職務執行状況報告（9月～2月）について	承認
第16号議案	令和3年度第3次補正予算（案）について	可決
第17号議案	定款変更について	可決
第18号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第19号議案	嘱託職員就業規則の一部改正について	可決
第20号議案	育児・介護休業等に関する規則の全部改正について	可決
第21号議案	助成金等交付規程の全部改正について	可決
第22号議案	事務局長の選任及び解任について	可決
第23号議案	評議員選任・解任委員の選任及び解任について	可決
第24号議案	役員等賠償責任保険について	可決
第25号議案	令和4年度事業計画（案）について	同意
第26号議案	令和4年度当初予算（案）について	同意
第27号議案	評議員会の招集について	可決

②評議員会

第1回（定時評議員会 令和3年6月18日）決議の省略によるもの

報告又は議案番号	件 名	結果
報告第1号	令和2年度第5次補正予算の専決処分について	承認
報告第2号	所轄庁指導監査の結果報告について	承認
第1号議案	令和2年度事業報告及び決算の承認について	承認
第2号議案	理事及び監事の選任について	可決

第2回（令和3年9月17日）決議の省略によるもの

報告又は議案番号	件 名	結果
第3号議案	令和3年度第1次補正予算（案）について	可決
第4号議案	職員就業規則の改正について	可決

第5号議案	定年再雇用職員就業規則の改正について	可決
第6号議案	嘱託職員就業規則の改正について	可決
第7号議案	臨時職員就業規則の改正について	可決
第8号議案	登録臨時職員就業規則の改正について	可決
第9号議案	服務規程の制定について	可決
第10号議案	懲戒規程の制定について	可決

第3回（令和3年12月16日）保健福祉センター2階 第7学習室

報告又は議案番号	件 名	結果
第11号議案	令和3年度第2次補正予算（案）について	可決

第4回（令和4年3月18日）保健福祉センター2階 第7学習室

報告又は議案番号	件 名	結果
第12号議案	令和3年度第3次補正予算（案）について	可決
第13号議案	定款変更について	可決
第14号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第15号議案	嘱託職員就業規則の一部改正について	可決
第16号議案	育児・介護休業等に関する規則の全部改正について	可決
第17号議案	助成金等交付規程の全部改正について	可決
第18号議案	令和4年度事業計画（案）について	同意
第19号議案	令和4年度当初予算（案）について	同意

③三役会（保健福祉センター1階 ボランティアステーション）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	令和3年 5月24日	① 第1回理事会報告事項について ② 第1回理事会及び評議員会提出議案について ③ その他：緊急事態宣言における社協の取組について
第2回	令和3年 8月30日	① 第3回理事会報告事項について ② 第3回理事会及び第2回評議員会提出議案について ③ その他：緊急事態宣言下の事業取組について他

第3回	令和3年11月25日	① 第4回理事会報告事項について ② 第4回理事会及び第3回評議員会提出議案について ③ その他：社協だより年間発行回数等について他
第4回	令和4年 2月28日	① 第5回理事会報告事項について ② 第5回理事会及び評議員会提出議案について

④監事監査（ワークステーション）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	令和3年5月13日	午前9時～午後3時30分

⑤評議員選任・解任委員会（保健福祉センター2階 第7学習室）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	令和3年6月18日	① 社会福祉法人朝倉市社会福祉協議会評議員選任について

⑥表彰審査会

令和3年9月16日木曜日予定⇒中止 書面決議にて

表彰審査員 9名

審査件数 6件（承認 6件 未承認 0件）

⑦福祉表彰式 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場制限。個別写真撮影。

令和3年10月14日木曜日 第4・5学習室 午前10時開式

[受賞者]	社会福祉事業功労者	該当者なし
	社会福祉事業協助者	表彰状 3名
	社会福祉事業功労者	感謝状 1名
	寄付を行った者又は団体	感謝状 1団体
	〃	〃 1名 以上

(3) 広報

①社協だより

機関紙である「社協だより」を広報委員会監修のもと、年6回（奇数月）発行し、本会の事務・事業等について、見やすい分かりやすいを重点にかつ詳細に周知し、啓発に努めるとともに、ホームページについても常に情報を更新しながら引き続き運用を行いました。

広報委員会（ボランティアステーション又は第7学習室）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	4月 2日	令和3年5月1日号校正
第2回	6月 3日※	令和3年7月15日号編集
第3回	6月中旬※	令和3年7月15日号校正
第4回	7月12日	令和3年9月1日号編集
第5回	8月 2日	令和3年9月1日号校正
第6回	9月29日※	令和3年11月15日号編集
第7回	10月13日	令和3年11月15日号校正
第8回	11月10日	令和4年1月1日号編集
第9回	11月29日	令和4年1月1日号校正
第10回	令和4年1月26日	令和4年3月15日号編集
第11回	2月9日	令和4年3月15日号校正

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、メール及びファックスにて編集等確認。

広報紙「社協だより」の発行

発 行 日 (通算発行 NO.)	号 数	内 容
令和3年5月1日発行 (NO. 73)	第1号	表紙：令和2年度ボランティア育成事業 コミュニケーションアップ講座 教養は「声」に出る ボイスエアー代表を講師に迎えて P2：令和3年度事業計画・予算の概要 P3：ふれあい・いきいき サロンだより P4：サロンだより、食料品・日用品等を寄贈いただきました。～もしものための～床下講習会 P5：ご寄付ありがとうございました 共同募金の使いみち 裏表紙：生活訓練の紹介 5月からSTART



令和3年7月15日発行 第2号 (NO. 74) 	表紙：「朝倉地区災害備蓄倉庫備品贈呈式」が行われました P2:令和2年度 事業報告・決算の概要 P3：新役員紹介 募集「介護未経験者向け入門研修」が開催されます P4：ふれあい・いきいき サロンだより P5：ご寄附ありがとうございました ふくおかライフレスキュー事業 裏表紙：朝倉市災害支援ボランティア事前登録者募集中 はじめての点訳講座募集
令和3年9月1日発行 第3号 (NO. 75) 	表紙：～たすけあいの心 広い世代に伝えたい～ 市内年長児へ赤い羽根イメージキャラクターぬりえ P2：赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします あかいのはねトピックス おうちにある不要品をお譲りいただけませんか？ P3：ふれあい・いきいき サロンだより P4：活動報告「床下講習会」 お知らせ 福祉サービス苦情解決事業 布の絵本制作講座 P5：ご寄附ありがとうございました まちがいさがしに挑戦！（赤い羽根共同募金） 裏表紙：令和3年度住民福祉ボランティアのつどい
令和3年11月15日発行 第4号 (NO. 76) 	表紙：あなたと私は、赤い羽根でつながっている 赤い羽根共同募金運動期間 10/1～12/31 P2：令和3年度福祉表彰受賞者紹介 赤い羽根共同募金運動実施中です P3：ふれあい・いきいき サロンだより P4：ふれあい・いきいきサロンだより 物品寄付御礼 お知らせ 視覚障がいのある方へ声の便りをお届けします P5:ご寄附ありがとうございました まちがいさがし ～解答編～ バザー品などをお寄せいただきありがとうございました 裏表紙：ボッチャ体験会 レクリエーション交流会

令和4年1月1日発行 第5号 (NO. 77) 	表紙：「赤い羽根キャッチフレーズ」特別賞受賞おめでとうございます！（朝倉東小学校 企画委員会） P2：会長新年のあいさつ 車椅子整備・清掃活動ありがとうございました P3：ふれあい・いきいき サロンだより P4：ふれあい・いきいき サロンだより P5：ご寄附ありがとうございました 朗読講座 募集中 裏表紙：朝倉市住民福祉ボランティアのつどいを開催しました
令和4年3月15日発行 第6号 (NO. 78) 	表紙：住み慣れた地域でみんなが安心してくらせるように地域の一員として自分にできることを考えよう・・・福祉体験学習 P2：赤い羽根共同募金運動へのご支援・ご協力ありがとうございました P3：あかいはねトピックス、福祉体験学習、災害義援金をありがとう P4：ふれあい・いきいき サロンだより P5：ご寄附ありがとうございました、レクリエーション交流会を開催しました、制服バンクにご協力をお願いします 裏表紙：「災害に強いまち」へ災害時の相互協力を約束、ボランティア活動保険をご利用ください、「手話講座」受講生募集

②ホームページ

メインメニュー掲載内容

『お知らせ』

- 2021. 08. 24 緊急事態宣言に伴う施設利用中止の延長について
- 2021. 10. 27 「赤い羽根共同募金シンボルキャラクター『愛ちゃんと希望くん』ぬりえ」
園児さんたちの作品をご紹介
- 2022. 01. 20 職員募集のお知らせ
- 2022. 03. 01 マスコットキャラクター募集のお知らせ
- 2022. 03. 10 市社協と協働で課題解決に向けて取り組む団体募集のお知らせ

『社協だより』第2号 NO. 68～第6号 NO. 72

(4) 寄附

①一般寄附

13件 615,968円

②香典返し寄附

300件 3,539,000円

③災害支援金

1件 200,000円

④物品寄附

1件

箱ティッシュ200組 35箱
トイレットペーパー 16袋
片手鍋16cm 1個
バリスタ 1台
シングル毛布 4枚
使い捨てマスク 420枚
他日用品、食料品 230点

⑤作業ボランティア

1件 車椅子清掃

※別冊「令和3年度事業報告書（参考資料）2、3ページ参照

(5) 施設指定管理業務及び支所機能

朝倉老人福祉センター及び杷木老人福祉センターの指定管理業務を5年ごと（令和2年4月～令和7年3月）の入札により朝倉市より受託しています。

各々の老人福祉センターに支所機能を持たせ、情報発信等の中継点として活用しています。

※別冊「令和3年度事業報告書（参考資料）3、4ページ参照

(6) 共同募金事務

①共同募金会朝倉市支会会議

区 分	実 施 日	内 容
第1回	4月13日	・職員紹介
第2回	5月11日※	・福岡県共同募金会朝倉市支会規約について ・令和3年度福岡県共同募金会朝倉市支会事業計画（案）について ・令和4年度共同募金受配事業配分申請（案）について ・令和3年度島根松江市大規模災害義援金について
第3回	6月8日※	・災害義援金について（5月末及び6月末受付終了）
第4回	7月13日	・共同募金会朝倉市支会理事、評議員会総会について ・災害義援金について（6月末延長について）
第5回	8月※	・災害義援金について

第6回	9月14日※	・令和3年度福岡県共同募金会朝倉市支会総会（書面決議） ・赤い羽根共同募金運動について 令和3年度 赤い羽根共同募金（戸別）目安額 赤い羽根共同募金運動配布物等スケジュールについて ・写し：区会長宛 共同募金協力依頼文書 ・共同募金運動資材申込書 ・共同募金街頭啓発 ・災害義援金について（令和3年大雨災害義援金）
第7回	10月12日	・令和3年度赤い羽根共同募金運動の状況について ・災害義援金について（令和3年大雨災害 9月末終了）
第8回	11月9日	・令和3年度赤い羽根共同募金運動の状況について 共同募金実績（10月21日現在） 令和3年度共同募金会会長優秀地区表彰について ・災害支援金について（令和3年大雨災害 10月29日終了）
第9回	12月14日	・令和3年度赤い羽根共同募金運動について ・災害義援金について（12月受付終了）
第10回	令和4年 1月11日	・令和3年度赤い羽根共同募金運動の実績について ・災害義援金について（12月末終了、3月末延長）
第11回	2月8日※	・令和3年度（令和4年度事業）共同募金配分申請変更（案）について
第12回	3月8日	・令和3年度共同募金会朝倉市支会第1次補正予算（案）について ・令和4年度共同募金会朝倉市支会当初予算（案）について ・災害義援金について（3月受付終了予定ほか）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

②啓発活動

『街頭啓発』 令和3年10月4日・5日（2日間）

道の駅やスーパーの市内6か所で支会長、社協会長及び社協職員で行った。

『広報』 社協だよりへの掲載 第1号No.73～第6号No.78

主な見出し

共同募金のつかいみち、表紙：～たすけあいの心 広い世代に伝えたい～

市内年長児へ赤い羽根イメージキャラクターぬりえ、赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします、あかいはねトピックス：おうちにある不要品をお譲りいただけませんか？、まちがいがしに挑戦！（赤い羽根共同募金）表紙：あなたと私は、赤い羽根でつながっている

赤い羽根共同募金運動期間10/1～12/31、令和3年度福祉表彰受賞者紹介、赤い羽根共同募金運動実施中です、「赤い羽根キャッチフレーズ」特別賞受賞おめでとうございます！（朝倉東小学校 企画委員会）赤い羽根共同募金運動へのご支援・ご協力ありがとうございました

あかいはねトピックス、福祉体験学習、災害義援金をありがとう

※別冊「令和3年度事業報告書（参考資料）5、6ページ参照



③募金活動



戸別募金：1世帯あたりおよそ600円目標額

職域募金：企業、団体への募金並びに資材販売協力依頼

イベント募金：住民福祉ボランティアのつどい時に行う。

街頭募金：市内6か所

法人募金：1件

学校募金：小学校8、中学校6、高等学校3

このほか個人募金、自動販売機募金、寄付つき商品募金

※別冊「令和3年度事業報告書（参考資料）7ページ参照

（7）連絡調整等

①社協本所事務事業調整会議

〔会長：本所出勤〕

月1回：月初め会長あいさつ 8：30～ 本所にて

毎週月曜日：事業調整会議、 毎週木曜日：事務決裁

②両筑地区社会福祉協議会連絡会

朝倉市・うきは市・小郡市・大刀洗町・筑前町・東峰村の社会福祉協議会で構成された連絡会である。災害時の協定を締結しており、6社協で災害が発生した場合に、先遣隊が駆けつけ初動体制を築く。このほか情報共有などのため、研修会等を行っている。令和3年度は、同協議会の事務局を担いました。

③11市社会福祉協議会 ※令和3年度開催中止

朝倉市・糸島市・大野城市・小郡市・春日市・古賀市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市・福津市・宗像市の社会福祉協議会で形成される。

11市社会福祉協議会の事務事業について協議や情報交換を行い、多様化する住民福祉のニーズに対応し、地域福祉活動の活性化を図ろうとするものである。

④県南地区社会福祉協議会

朝倉市・うきは市・大川市・大木町・大牟田市・小郡市・久留米市・筑後市・みやま市・柳川市・八女市の社会福祉協議会で形成される。

県南地区社会福祉協議会の活動の充実・強化を図るため、地域福祉の推進に関する情報をはじめ人材育成や研究活動を行い、もって各社協の交流を図る事を目的とする。

令和3年度同協議会は、オンライン開催で11月にありました。

⑤年間会議開催（出席）状況 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

中止 ※	実 施 日	主 催	件 名
	4月 5日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会地域福祉活動部会
	4月14日	介護保険事業者協議会	介護保険事業者協議会連絡会
	4月15日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	4月19日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会会長・事務局長会
	4月20日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
	4月27日	朝倉市復興推進室	第5回朝倉市復興推進委員会
	4月28日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員会
✓	5月12日	ふるさと課・JC・社協	災害時支援における三者連携会議
✓	5月19日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
✓	5月20日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	6月16日	自立支援協議会	自立支援協議会第1回運営部会（WEB会議）
✓	6月17日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	6月21日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員研修打合せ
	6月24日	朝倉市介護サービス課	地域ケア推進会議
	〃	県ひきこもり地域支援センター	ひきこもり支援関係者研修会（WEB会議）
	〃	朝倉市防災交通課	地域公共交通活性化協議会
	6月25日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会ボランティア担当職員意見交換会
	6月28日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員研修打合せ
	6月29日	ふるさと課・JC・社協	災害時支援における三者連携会議
	6月30日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
	7月1日	朝倉市介護サービス課	第1回朝倉市地域包括支援センター運営協議会
	7月2日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業専門員研修
	7月5日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員役員会

	7月6日	朝倉消防署	防火管理者講習会（1日目）
	7月7日	朝倉消防署	防火管理者講習会（2日目）
	7月9日	朝倉地区社協	朝倉地区社協研修会
	7月13日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会地域福祉活動部会
	7月15日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	7月17日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会研修会
	7月26日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会研修打合せ
	7月28日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
	8月5日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会会長・事務局長会
	8月12日	福岡県社会福祉協議会	成年後見制度利用促進基礎研修（WEB 会議）
	8月17日	朝倉市介護サービス課	令和4年度事業打ち合わせ
	”	朝倉市福祉事務所	令和4年度事業打ち合わせ
✓	8月19日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
✓	8月26日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
✓	8月27日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員会
✓	9月16日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
✓	9月22日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
✓	9月24日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	9月27日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社協連絡会役職員会議（リモート）
	9月27日	子ども未来課	第1回子ども・子育て会議
	10月13日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
	10月14日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	10月16日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会中堅職員意見交換会
	10月25日	消防朝倉出張所	朝倉老人福祉センター消防署立入検査
	10月26日	福岡県交通安全協会	安全運転管理者講習会

	10月27日	福岡県社会福祉協議会	生活福祉資金貸付事務説明会
	〃	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員会
	10月28日	朝倉市子ども未来課	第2回子ども・子育て会議
	11月4日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員研修会
✓	〃	自立支援協議会	自立支援協議会地域部会
	11月5日	人権同和教育推進協議会	人権同和教育推進協議会 行政及び教育部会合同研修会
	11月11日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会会長・事務局長会
	11月12日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会地域福祉活動部会
	11月16日	博多区東光校区民児協	博多区東光校区民児協研修会（朝倉地域）
	11月17日	福岡県社会福祉協議会	ライフレスキューサポーターフォローアップ研修会（WEB会議）
	〃	県南地区社会福祉協議会	県南地区社会福祉協議会連絡会（オンライン）
✓	11月18日	朝倉地区人権同和教育推進委員会	福岡県人権教育研修会
	11月18日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	〃	朝倉市介護サービス課	地域ケア推進会議
	11月26日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	11月29日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社協連絡会ボランティア担当職員意見交換会
	11月30日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業専門員研修Ⅱ
	12月2日	朝倉市福祉事務所	手話派遣説明会
	〃	甘木朝倉消防署	防火管理者講習会（1日目）
	12月3日	甘木朝倉消防署	防火管理者講習会（2日目）
	〃	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員会
	〃	朝倉公共職業安定所	公正採用選考人権啓発推進研修
	12月13日	甘木朝倉消防署	救命講習（意識の確認・気道確保要領・心臓マッサージ・AED使用方法）
	12月15日	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会第2回運営部会
	12月16日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議

	12月17日	福岡県社会福祉協議会	市町村社協会長・常務理事・事務局長研修会
	12月23日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	1月5日	朝倉市介護サービス課	要援護者見守りネットワーク担当者会議
	1月6日	朝倉市介護サービス課	事業打合せ
✓	1月15日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会職員全体研修会、 情報交換会
✓	1月20日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	〃	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会地域部会
	1月25日	福岡県社会福祉協議会	重層的支援体制整備事業に関する市町村 説明会（WEB 会議）
✓	2月3日	朝倉市介護サービス課	第2回朝倉市地域包括支援センター運営協議会
	2月9日	福岡県	令和3年度第3回成年後見制度利用促進中核機関設 置に関する市町村意見交換会（オンライン会議）
✓	2月10日	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会研修会
✓	2月17日	朝倉市介護サービス課	地域ケア推進会議、地域ケア個別会議
✓	2月18日	両筑地区社協連絡会	両筑地区社会福祉協議会地域福祉部会研修
	3月2日	協力支援団体	朝倉情報共有会
	〃	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会運営部会
	3月9日	福岡県社会福祉協議会	福岡県社会福祉協議会理事会（同日、本会 理事会）
	〃	両筑地区社会福祉協議会	両筑地区社会福祉協議会地域福祉活動部 会（ZOOM）
	3月10日	朝倉地区障害者自立支援協議会	自立支援協議会 地域部会
	3月14日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備事業打ち合わせ（市・くま研）
	3月15日	人権同和教育推進委員会	人権・同和教育推進協議会 社会教育部会
	3月16日	朝倉市介護サービス課	朝倉市要援護者見守り支援ネットワーク協議会
	3月17日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	3月23日	朝倉市復興推進室	復興推進委員会
	〃	朝倉地区障害者自立支援協議会	自立支援協議会全体会

	3月25日	両筑地区社会福祉協議会	両筑地区社会福祉協議会事務局長会
	〃	福岡県地域福祉活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会
	3月28日	朝倉市介護サービス課	介護予防ポイント事業推進委員会
	3月29日	朝倉市介護サービス課	朝倉市生きがい働き方セミナー（地域介護予防活動支援事業）
	〃	福岡県社会福祉協議会	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金特例貸付等に関する事務説明会（WEB 会議）

（７）社会福祉充実計画

H31 年度末充実計画残額 15,670,000円

2か年度目計画予算額（R3年度）1,530,000円

R3年度充実計画決算額 1,378,223円

令和3年度の広報活動は、介護保険事業の窓口である各包括支援センターをはじめ、市民に一番近い相談窓口である民生委員の定例会への広報活動ができた。他、要望があったところへの広報活動を行った。

<広報活動>

日 付	訪 問 先	広報内容
4月21日	秋月・甘木地域包括支援センター	介護予防事業
4月27日	比良松・杷木地域包括支援センター	介護予防事業
4月30日	南陵・十文字地域包括支援センター	介護予防事業
6月21日	上秋月・秋月・安川コミュニティ	広報活動のお知らせ配布
6月25日	本上浦ミニサロン	介護予防事業、脳トレ資料配付
7月 2日	高木地区民生委員定例会	介護予防事業、総合相談事業
7月 6日	福田地区民児協定例会	災害について
7月13日	大角げんき会（サロン）	大角集落センター
8月 6日	安川地区老人クラブ役員会	介護予防事業
9月28日	朝倉地区社会福祉協議会	介護予防事業、総合相談事業
10月 6日	福田地区福祉委員民生委員研修会	社協とは、介護予防事業、総合相談事業、住民福祉ボランティアのつどい
10月15日	三奈木地区民生委員児童委員協議会	社協とは、介護予防事業、総合相談事業
11月 4日	朝倉地区区会長会	介護予防事業
11月10日	立石地区民生委員児童委員協議会	介護予防事業、総合相談事業
11月11日	朝倉地区民生委員児童委員協議会	介護予防事業、総合相談事業

11月12日	朝倉地区老人クラブ役員会	介護予防事業
11月26日	上秋月地区健康教室（ステップ教室）	介護予防事業
12月7日	金川地区民生委員児童委員協議会	介護予防事業、総合相談事業
12月9日	甘木地区民生委員児童委員協議会	介護予防事業、総合相談事業
3月8日	夕月の里（サロン）	いきいき健康クラブ

（８）職員研修

みんなの人権セミナー、朝倉市人権・同和問題強調月間講演会（オンライン）、朝倉市人権映画上映会『焼肉ドラゴン』、全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』

2. ふれあいのまちづくり事業

（１）ふれあいのまちづくり事業

市民の総合相談所として、弁護士、民生委員・児童委員協議会、各専門士会等の協力を得て、総合相談事業をさらに強化し、多くの市民の心配ごとに対してきめ細かな対応をめざし取り組んできました。

また、市内14地区社会福祉協議会が主体となって実施する高齢者等地域見守り活動事業や福祉問題啓発のための「住民福祉ボランティアのつどい」を開催し、誰もが安心して暮らせるふれあいのまちづくりを目指して実施しました。

3. 地域福祉及び連絡調整

（１）地域福祉活動計画推進事業

第2期朝倉市地域福祉活動計画を推進するために、市内14地区社会福祉協議会を11月に訪問し、地区社協会長や役員、事務局職員を交えて地区における課題や問題点の確認を行いました。その課題や問題点等の解決に向けて、毎月開催している地区社協連絡会において情報交換や地区との話し合い行うことで、地域福祉の推進に向けて取り組みを行いました。

（２）地域福祉の推進

① 地区社会福祉協議会連絡会

地区社会福祉協議会連絡会は、地区社協相互の連携並びに事業の協力調整を図り、地域住民の福祉の増進及び意識の向上を図るとともに、市社協の事業推進に協力することを目的として、毎月第2火曜日に開催しました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月、6月、8月、9月、2月は中止とし資料を送付しました。

② 各種団体との連携

朝倉市老人クラブ連合会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市母子寡婦福祉会、朝倉市保護司会が取り組みを行う地域福祉事業に対して活動助成金を交付し、地域福祉の推進を図りました。

4. 相談事業

(1) 令和3年度相談件数	令和3年度	令和2年度	増 減
総合相談（心配ごと相談）	28件	41件	△13件
総合相談（法律相談）	52件	52件	±0件
総合相談（司法書士相談）	19件	30件	△11件
生活福祉資金	143件	64件	+79件
生活福祉資金特例貸付事業	1,108件	1,729件	△621件
ふくおかライフレスキュー事業	139件	68件	+71件
日常生活自立支援事業	838件	794件	+44件
その他	36件	52件	△16件
合 計	2,363件	2,830件	△467件

(2) 総合相談

総合相談は、心配ごと相談を毎月第2・第4火曜日に本所で、毎月第1・第3火曜日に朝倉支所で、毎月第2・第4水曜日に杷木支所で実施しました。法律相談については、弁護士による相談を月2回、司法書士による相談を月1回本所で実施し、相談者に対し適切な助言と援助を行いました。

区 分	開催回数	相談件数	備 考
心配ごと相談	50回	28件	コロナのため、延べ19回中止
法律相談	17回	52件	コロナのため、延べ7回中止
司法書士相談	8回	19件	コロナのため、延べ4回中止
計	75回	99件	コロナのため、延べ30回中止

(3) 生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業

福岡県社会福祉協議会の窓口事業として、本会が受付窓口となり低所得世帯等を対象に低利子又は無利子で生活福祉資金等の貸付を行いました。また、福岡県社会福祉協議会及び民生委員・児童委員との連携を強化し、償還の指導や生活援助を通じて世帯の安定と自立の支援に努めました。令和3年度生活福祉資金相談件数143件の内、貸付決定は11件でした。11件の内訳：（緊急小口資金 7件、教育支援資金 3件、福祉費 1件）

② 新型コロナウイルス感染に伴う生活福祉資金特例貸付事業

新型コロナウイルス感染の影響を受けた方々への生活福祉資金特例貸付事業が令和2年3月23日より開始されました。新型コロナウイルス感染が終息する状況にはないため、令和4年8月まで延長されました。

朝倉市の貸付状況：令和2年3月23日から令和4年3月31日までの相談件数 2,848件
現在までの貸付件数：745件

(内訳：緊急小口資金 385件、総合支援資金 444件、不承認 84件)

現在までの貸付金額合計：2億60,540千円

内訳：緊急小口 67,380千円、総合支援 2億36,960千円、不承認 43,800千円

*別紙「令和3年度事業報告書(参考資料)」の8ページ参照

(4) ふくおかライフレスキュー事業(生計困難者に対する相談支援事業)

「ふくおかライフレスキュー事業」は、制度の狭間の諸問題や生計困難等の生活課題に対し、各地区の社会福祉法人が連携することで、職員数や財源に十分な余力がない法人にとっても、過度な負担をすることなく、個々の法人ができる範囲で責務を果たせる取り組みです。

朝倉市社会福祉施設代表者連絡会(市内の13法人)の下部組織として、施設種別等の枠を超えて各地域で連携し、それぞれの専門性を活かしたライフレスキュー朝倉連絡会を組織し、生計困難者等に対する相談・支援事業に取り組んでいます。

① ライフレスキュー朝倉連絡会

- ・第1回を6月に、第3回を2月に開催を予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

- ・第2回ライフレスキュー朝倉連絡会の開催

日時：11月2日(火) 午後2時から

会場：朝倉老人福祉センター2階 集会室

内容：○ 相談について

○ 新型コロナ感染者等への買い物支援代行について

○ 各法人より協議事項について

○ 各法人の支援可能内容について

② 制服バンクについて

生活福祉資金には、中学校入学時の貸し付けがありません。そこで、入学時の制服代の負担が大きいという相談が複数回あったため、また、朝倉市が行っている就学援助(新入学児童生徒学用品費)は、前々年度の所得に応じて支給の判断がなされることにより、当年度中に減収した場合は対象外となるため、制服バンクの取り組みを令和3年1月から始めました。

中学校を卒業された方の不要になった制服をお預かりし、必要とされる方へお渡しする事業で、今までに13名の方から制服の提供受け、1名の方に渡しました。

③ フードバンク福岡より食料品の提供について

特定非営利活動法人フードバンク福岡より食料品の提供を月2回受けて、必要とされる方に渡しています。

☆支援内容として、相談者37名のうち、食糧支援52回、日用品12回の支援を行いました。

(5) 日常生活自立支援事業

社会福祉法に基づき、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人の権利を擁護することを目的として、地域において自立した生活が送れるよう支援計画に基づき、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理の事業を行いました。令和3年度は27名の利用者となっています。

(): 内数

区 分	利 用 者 内 訳					
利用者数	認知症		知的障害		精神障害	
	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)
27	14	(5)	6	(2)	7	(2)

生活支援員として登録されている11名(男性1名、女性10名)の方が、利用者への支援を行っています。

5. 介護予防事業

(1) 地域ミニデイサービス推進事業(ふれあい・いきいきサロン)

家に閉じこもりがちな高齢者等に対して、自治公民館などで「ふれあい・いきいきサロン」の開催を積極的に推進するとともに、レクリエーション、健康体操や趣味活動を支援し、介護予防と地域における地域づくりの推進に努めました。新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、ふれあい・いきいきサロンの開催を中止するサロンもありましたが、自宅でできる簡単な体操や脳トレの資料などを代表者へ送付し、活用してもらうことで心身の活力(運動能力や認知機能)低下の予防に努めました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
登録個所数	116か所	121か所	△5か所	96%
実施開催数	941回	587回	354回	160%
参加者数	12,171名	7,427名	4,744名	164%

*別紙「令和3年度事業報告書(参考資料)」の9、10ページ参照

(2) 通所型介護予防普及啓発事業(いきいき健康クラブ)

高齢者(65歳以上)の方を対象に、介護予防を中心とした生きがい対策の取り組みとして、健康体操や栄養改善及び口腔機能などを柱として、レクリエーションや季節の行事などを通じて、楽しみながら心と体を元気にし、いつまでも自宅で健康に生活ができることを目的として実施しました。新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、中止となった期間や午前中のみ期間もありました。

区 分	開催回数	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
甘木地区	175回	3,863名	4,204名	△341名	92%

朝倉地区	68回	791名	991名	△200名	80%
杷木地区	70回	937名	915名	22名	102%
合 計	313回	5,591名	6,110名	△519名	92%

★5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで中止

★6月21日から6月30日まで、2月2日から3月8日まで午前中のみ実施

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の11ページ参照

(3) 通所型介護予防普及啓発事業（外出支援サービス事業）

通所型介護予防普及啓発事業（いきいき健康クラブ）を行う開催場所への送迎を行うことを目的として実施しました。なお、朝倉地区はコミュニティバスを利用しています。また、迎え時にはスタッフが同乗し、乗車時に検温を行うとともに手指消毒を行い感染予防に努めました。

区 分	開催回数	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
甘木地区	175回	3,561名	3,935名	△374名	90%
杷木地区	70回	834名	808名	26名	103%
合 計	245回	4,395名	4,743名	△348名	93%

★5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで中止

★6月21日から6月30日まで、2月2日から3月8日まで午前中のみ実施

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の12ページ参照

(4) 筋力トレーニング事業

高齢者（65歳以上）の方を対象に、トレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持及び向上を図り、介護予防・健康支援を目的として実施しました。

1クール・・・・・・3か月間で22回、毎週火曜日と金曜日に実施、年間4クール開催。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、年間4クールを3クールへと変更し実施しました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
登録者数	35名	25名	10名	140%
利用者（延数）	582名	545名	37名	107%

★5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで中止。

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の13ページ参照

(5) 健康づくりサポート事業

筋力トレーニング事業を修了された方を対象として、継続的にトレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持向上を目的として実施しました。三密を防ぐために、予約制で、1回あたりの利用時間を1時間30分とし、1週間に12回実施しました。

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減	前年度対比
利用者（実数）	517名	429名	88名	121%
利用者（延数）	2,768名	2,469名	299名	112%

★5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで中止。

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の14ページ参照

6. 災害対策事業

（1）災害ボランティアセンター事業

① 災害備蓄倉庫の資機材管理

6月23日に災害備蓄倉庫において、ライオンズクラブ国際協会337A地区より資機材の寄贈を受けて、保管管理を行っています。災害時には、資機材の受け入れ、払い出しや貸し出しを行う拠点となります。

② 3者連携会議

平成29年の九州北部豪雨では、多くの方々のご協力を得て、朝倉市災害ボランティアセンターを設置運営し、被災者への復旧支援を行いました。この経験を踏まえ、今後、大規模な災害が発生した場合に円滑なセンター運営ができるよう、センター設置主体となる本会と災害に関する協定を締結している各関係機関（市ふるさと課、一般社団法人朝倉青年会議所）で平時から万一の災害に備えた支援・連携体制を図ることを目的として会議を開催しました。

○ 協議事項

- ・新型コロナウイルスの感染が懸念される状況における災害対応について
- ・協力体制について
- ・災害ボランティアセンター設置場所等の候補地集約について

③ 朝倉情報共有会議

市内で活動するボランティア団体、ボランティア支援団体、その他の社会貢献活動を行っている団体が、平常時から朝倉市（ふるさと課）及び市社協と密接な連携を図りながら、地震、風水害等の災害が発生した場合の対策について情報交換を行い、緊急時に対応できる体制の確立を図ることを目的として、令和3年度は会議を9回開催しました。

○ 参加団体

- ・市社協、市ふるさと課、市復興推進室、JA筑前あさくら災害復興対策室、日本ファシリテーション協会、エフコープ、一般社団法人Camp

④ 災害時支援ボランティアの事前登録

万一の災害に備え、災害ボランティアを事前に募集しておくことで、災害ボランティアが必要となった場合、円滑かつ効果的な活動につなげることができるように支援体制を整えること、また朝倉市内から災害ボランティアを募集することで、災害に強い地域を目指し、地域の中での共助・互助意識を高めて推進して行くことを目的として実施しました。現在までに10名の方が登録されています。

7. 障害者総合支援法等障がい者関連事業

(1) 地域生活支援事業

障がい児及び障がい者にとって、もっとも身近な市町村において、ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、障がい者のニーズに合った事業を実施することにより、自立と社会参加ができることを目的として実施しました。

① 奉仕員養成研修事業

点訳奉仕員および朗読奉仕員、要約筆記奉仕員の養成・研修を実施する事業

事業名	令和3年度		
	受講者数	回数	時間数
点訳奉仕員養成講座	7名	3回	6時間
朗読奉仕員養成講座	14名	3回	6時間

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の15ページ参照

☆要約筆記奉仕員養成講座は、令和4年度に実施（3年ごとの実施）

② 手話奉仕員養成研修事業

○ 養成事業

・手話奉仕員講習は、入門編と基礎編を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための中止期間が長かったため、基礎編を中止し入門編のみの実施となりました。

○ 研修事業

・手話通訳者養成講座（通訳Ⅰ）は、開始時期を約2か月遅らせて実施しました。

事業名	令和3年度		
	受講者数	回数	時間数
手話奉仕員養成研修（入門編）	14名	21回	42時間
手話通訳者養成講座（通訳Ⅰ）	3名	35回	70時間

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の16、17ページ参照

③ 社会参加支援事業

○ 点字・声の広報等発行事業

・文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、音訳CDを作成し、生活上必要性の高い情報などを定期的に提供する事業

1) 広報あさくら	年18回	} 利用者 : 20名
2) 社協だより	年6回	
3) 議会だより	年4回	

④ 日常生活支援事業

○ 生活訓練事業

・障がい者に対して、日常生活上不可欠な訓練・指導を行う事業を行いました。

事業名	令和3年度
聴覚障がい者情報教室	【5回実施】・・・4回中止 栄養、防災、ニュースポーツ、講話、フラワーアレンジメントなど
視覚障がい者生活訓練	【6回実施】・・・5回中止 防災、さをり織り、野外研修、フラワーアレンジメント、講話
身体障がい者生活訓練	【3回実施】・・・2回中止 スポーツ教室（ボッチャ・スローピーj r）、手づくり教室
知的障がい者生活教室	【8回実施】・・・1回中止 石けん手づくり教室、ウォーキング教室、タイルクラフト教室、運動教室、体操教室、レクリエーションと遊べるおもちゃ教室

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の18～21ページ参照

⑤ 自発的活動支援事業

ボランティア活動での施設等の訪問時に、障がい者の社会復帰に関する活動に対して必要な援助・助言・相談を行うボランティア活動が円滑に出来るように、活動に役に立つ情報提供や研修先に行く移動手段などの支援をする事業を行いました。

相談員：介護ボランティア「青い鳥」

年間あたりの活動件数 141件

⑥ 意思疎通支援事業

聴覚、視覚、その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障のある障がい者等の意思疎通を支援するために手話通訳等を行う者を設置する事業を行いました。

⑦ 移送サービス事業

車いす使用者等が利用できるリフト付き乗用車を運行する事業を行いました。

・朝倉市社会福祉協議会所有のリフトカー 2台 59回の利用

(2) 障がい者移動支援事業

外出が困難な重度の視覚障がい者、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加を目的として外出の際の移動支援事業を実施しました。

	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
利用回数	3回	6回	△3回	50%
利用者数(延数)	1名	4名	△3名	25%
利用時間	5時間	13時間	△8時間	38%

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月の3か月間は中止しました。

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の22ページ参照

8. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉活動の推進

① 高齢者等地域見守り活動事業

高齢者等地域見守り活動事業は、地区社協が主体となり、ひとり暮らしの高齢者等が地域で安心して暮らせるよう、見守り活動の定着及び拡充と地域福祉の向上を図ることを目的として助成を行いました。

② ふれあい・いきいきサロン支援事業

ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者などの社会参加や介護予防を促進するため、ふれあい・いきいきサロンの設置運営を推進し、同じ地域に暮らす住民同士が、支え合いのまちづくりをめざすふれあい・いきいきサロン103団体に活動助成を行いました。

③ 朝倉市老人クラブ連合会への活動助成

朝倉市老人クラブ連合会が行う地域福祉活動に助成を行いました。

(2) 障がい児・者福祉活動の推進

① ボランティアワーク事業

パラスポーツを当事者と一緒に体験することで、パラスポーツと障がいについて学び、理解を深め、ボランティア活動への推進を図る事業を行いました。

○ボッチャ体験会

日時：令和3年12月4日(土) 10:00~12:00

場所：朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師：福岡県障がい者スポーツ協会 染谷氏、川手氏

参加者：24名

○車いすバドミントン体験会

日時：令和4年3月27日(日) 10:00~12:00

場所：朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師：チームシャトルワン 西氏

日本パラバドミントン連盟 車いすコーチ 古谷氏

参加者：16名

② レクリエーション交流会

日頃、地域との交流が少ない在宅の障がい児・者や保護者と地域住民やボランティアとの交流を深めることにより、障がいへの理解と福祉の向上を図る事業を行いました。

日時：令和3年12月19日(日) 14:00~16:00

場所：「寿楽荘」 大広間

内容：レクリエーション交流会

○レクリエーション(新聞紙を使った玉入れ 2種類)

○ビンゴゲーム大会

参加者：60名 (知的障がい者生活教室参加者、清流学園、こがね園、個人)

③ 朝倉市身体障がい者福祉協会支援事業

朝倉市身体障がい者福祉協会が行う地域福祉活動に助成を行いました。

(3) 児童・青少年福祉活動の推進

① ボランティアスクール事業

市内の小・中学生を対象に、あいさつや自己紹介の方法など簡単な手話を学び、手話でコミュニケーションを図りながら交流を行う事業を行いました。

日 時 : 令和4年3月26日(土) 13:00~16:00

場 所 : ピーポート甘木 第5学習室

内 容 : あいさつや自己紹介など簡単な手話を学び、手話でろうあ者とのコミュニケーションを図りながら交流を行う事業

参加者 : 5名

② 福祉教育指定校助成事業

市内の小学校・中学校・高校を対象として、福祉教育指定校を募集し、福祉学習の助成並びに指導を行いました。福祉教育指定校については、7月に助成事業についての連絡会を開催していますが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために中止としました。学校によっては、新型コロナウイルス感染拡大防止により、計画していた事業が中止となったため、助成金が返還された学校がありました。

○福祉教育の推進

小・中学校・その他団体に対して、車いす・アイマスクなどのハンディキャップを体験しながら学習を行う。ゲストティーチャーの斡旋などを行う事業

内 容 : 車いす体験、アイマスク体験、手話学習、
点字学習、高齢者疑似体験、福祉講話など

合 計 : 12校、24回

③ 朝倉市母子寡婦福祉会助成事業

朝倉市母子寡婦福祉会が行う地域福祉活動に対して活動助成を行いましたが、新型コロナウイルス感染防止のため計画していた事業は中止となったため、助成金は返還となりました。

(4) 福祉育成援助活動の推進

① 福祉機器整備事業

福祉機器の修理や福祉体験学習に使用する器具(車いす、高齢者疑似体験学習)などの整備を行いました。

② 住民福祉ボランティアのつどい

福祉に関する理解と啓発を行うとともに、地域で活動する市内福祉ボランティア団体の活動事例発表及び新たなボランティアの人材発掘と育成を行うことを目的として、朝倉市、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市老人クラブ連合会、朝倉市保護司会、朝倉市母子寡婦福祉会の後援を受けて「朝倉市住民福祉ボランティアのつどい」を開催しました。新型コロナウイルス感染対策のため、2日間にわ

たって実施しました。

日 時 : 令和3年10月9日(土)～10日(日)

場 所 : ピーポート甘木 中ホール、カルチャーモール、多目的ホール

内 容 : 1. 障害者福祉サービス事業所「P I C F A」による製作作品展示
2. 市内保育所・幼稚園児による「赤い羽根共同募金」ぬり絵展示
3. 市内小学生による「ふくし」絵画作品展示
4. まごころ製品販売会(市内障害福祉サービス事業所)
5. 赤い羽根共同募金啓発ブース(チャリティ抽選会、チャリティバザー、バルーン配布)
6. オリジナル缶バッジづくり、P I C F A物品販売

参加者 : 226名

③ 社協広報活動事業

広報紙「社協だより」を年6回(市内全戸)発行し、社協事業の紹介や講習会など案内を行いました。また、併せてホームページによる情報発信に努めました。

(5) ボランティア育成事業

市民を対象に高齢者、障がい者、児童を支援する内容の各種ボランティア講座を開講し、市民ボランティアの育成を行いました。

① 福祉ボランティア代表者会

ボランティア活動の啓発・普及とボランティア育成に努めるとともに、生きがいづくりや仲間づくりの手助けを行い、地域福祉の向上に繋げることを目的に行いました。

日 時 : 令和3年11月26日(金) 13:30～16:30

場 所 : ピーポート甘木 視聴覚室

内 容 : 1. 福祉講話「言葉と声で体が喜ぶ!ほめボイスコミュニケーション
～ステキな言葉をステキな声で～」

講師: ボイスエアー代表 藤重知子氏

2. 助成金について

3. 令和4年度福祉ボランティア団体登録申請について

4. 助成金交付

参加者 : 26名

② 福祉ボランティア団体助成事業

市社協に登録している福祉ボランティア団体(28団体)が行う地域福祉活動に対して、登録人数によって助成を行いました。団体によっては、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、計画していた事業が中止となったため、助成金が返還された団体がありました。

③ 布の絵本製作講座

未就学児や障がいを持ったお子さんでも見て触って楽しめる布の絵本制作を行い、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに繋がるボランティア活動の啓発・育成を目的として行いました。

日 時 : 令和3年10月6日、13日、20日、27日(水) (全4回) 10:00

～12:00

場 所 : ピーポート甘木 第3学習室

内 容 : 布の絵本「わっ!」の制作を学ぶ

講 師 : 布の絵本「ひまわり会」

参加者 : 11名

④ 傾聴ボランティア講座

ボランティア活動を行う上で、必要なコミュニケーション能力を高めるために「傾聴」の技術を学び、地域で活動するボランティアの育成とスキルアップを図ることを目的として行いました。

日 時 : 令和3年11月1日、8日、15日(月)(全3回) 13:30～15:30

場 所 : ピーポート甘木 第7学習室

内 容 : 1日目 聴くことの大切さ、傾聴の意義、傾聴の心構え

2日目 ルール、受容的な聴き方、うなずきの効用

3日目 共感的な聴き方、オウム返し、質問の役割

講 師 : ゆっこの癒しの子育てネットワーク 宮崎 由紀子氏

参加者 : 21名

⑤ 地域福祉活動推進事業

ともに支え合う地域福祉社会の実現を図るため、市内14地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

⑥ 調査研究費

地域福祉活動を推進するために必要となる「月間福祉」や「福祉新聞」を購入し、事例等を学ぶことで役立てています。

⑦ 朝倉市ボランティア連絡協議会助成事業

朝倉市ボランティア連絡協議会が行う地域福祉活動に対して活動助成を行いました。が、新型コロナウイルス感染防止のため計画していた事業が中止となり、助成金は返還されました。

⑧ 朝倉市保護司会助成事業

朝倉市保護司会が行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

(6) 災害対応・防災対策事業

① 床下講習会

講習会を通して、適切な処置方法を学ぶことによって、災害時に自らで、また地元での助け合いで必要な処置を迅速に行うことが出来ること、また、災害ボランティアへの興味関心を高め、市内ボランティアへの登録を促進することを目的として行いました。

日 時 : 令和3年6月27日(土) 10:00～12:00

場 所 : ピーポート甘木 第5学習室

内 容 : 1. 床下浸水時の適切な対応方法について(講話)

2. 対応時の必要な資機材について(グループワーク)

参加者 : 13名

9. その他の事業

(1) 住民福祉事業（P－UP教室）

市内在住の16歳以上の方を対象として、利用者の筋力、筋持久力、それぞれの疾患などの身体状態や利用目的等を鑑み、各種マシンを使用したより効果的な運動プログラムを作成・提供することで、疾病の予防、メタボリックシンドロームの改善等、健康で活動的な生活が送れるように取り組みを行いました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減	前年度対比
利用者（実数）	110名	65名	45名	169%
利用者（延数）	598名	382名	216名	157%

★5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで中止。

*別紙「令和3年度事業報告書（参考資料）」の23ページ参照

(2) 新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業

市内在住で、新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者として保健所から自宅待機を求められた人（世帯）で、親族等周りからの支援を受けることができない人（世帯）を対象に買い物を代行しました。

- ・事業開始日：令和3年6月14日（月）～
- ・問い合わせ件数：6件
- ・買い物支援代行件数：3件、買い物支援代行延べ件数：5回
- ・支援内容：食料品や日用品の買い物代行支援（週2回まで）
- ・支援期間：保健所から自宅待機を求められた期間（概ね2週間）
- ・立替え購入になりますので、自宅待機期間終了後に支払いが必要となります。

(3) 福祉機器等の貸出

福祉機器（車いすなど）を必要とする方に貸し出しを行いました。

甘木本所：21件

朝倉支所：6件

杷木支所：8件

合 計：35件

(4) 社会福祉援助技術実習の実施

社会福祉士をめざす実習生を受け入れ、指導を行う事業です。

令和3年度は、受け入れはありませんでした。

